



あかしや

～豊かなくらしをともに創り出す子どもの育成～

山形市立第九小学校

令和8年4月30日 No.2

発行：校長 沼澤 聡

1年間がんばるぞ！ ～始業式めあて発表～

1学期の始業式の代表児童の言葉を紹介します。他の児童も、新年度になり気持ちを新たに、自分のめあてに向かってがんばり始めています。

3年生でがんばりたいこと

3年 さとう りく

今日から1学級がはじまり、ぼくは3年生になりました。新しいクラスになってまわりの友だちや教室がかわって、わくわくしたきもちでいっぱいです。

ぼくは、3年生でがんばりたいことが2つあります。

1つ目はあいさつです。2年生のときは、しょうこう口に立っている先生などに、自分からあいさつできなかつたので、3年生では自分から元気に明るくあいさつをできるようにがんばりたいです。

2つ目は国語のかん字です。3年生の国語のじゅぎょうでならうかん字は、1・2年生で学しゅうしたかん字よりむずかしくなると思います。だから書きじゅんやバランスに気をつけながら、たくさん自学をして、いっぱいかん字をおぼえたいです。

2年生の自分よりもレベルアップした3年生になれるように、この2つの目ひょうにむかってがんばりたいです。

こんな6年生に

6年 野田 弥咲

今日は春休みが終わり始業式です。今日から私は学校を引っ張っていく立場の6年生です。学校を引っ張っていくことは少し不安もあります。そこで、どんな6年生になりたいかを3つ考えてみました。

1つ目は、自分で考えて行動できる6年生です。『自分で考えて行動』ができるようになると、先生がいない時や災害が起こった時などに役立つと思ったからです。自分で考えて行動ができるようになるために、委員会活動で友達と考えて行動したり、先生の話をよく聞いたりすることをがんばりたいです。

2つ目は、頼りになる6年生です。頼りになると、みんなから信頼されて仲良く過ごせると思ったからです。頼りになるために、フレンド班活動で1～5年生をまとめたり、忘れ物をしたりしないこと、普段の生活から真剣にすることをがんばりたいです。

3つ目は、学校生活を全力で楽しむ6年生になりたいです。全力で楽しむことができると、学校生活の素敵な思い出が増えると思ったからです。全力で楽しむために、どんなことでも本気で取り組んだり、友達と仲よく過ごしたりすることをがんばりたいです。

最後に、きらめき学年のみなさん、九小生活残り1年間を全力で楽しみましょう！

あかしや学園によようこそ！～1年生を迎える会～

4月30日、全校児童が集まって、1年生を迎える会を行いました。年度初めの忙しい中でしたが、6年生を中心に計画・準備を進めました。

1年生が6年生のお兄さん・お姉さんと手をつなぎ花のアーチをくぐって入場する姿、学校クイズに笑顔で参加する姿、1年生がお返しに『さんぽ』を楽しそうに歌う姿、どれも微笑ましかったです。

入学から3週間が経ち1年生もだいぶ学校生活に慣れてきました。フレンド班(縦割り班)での活動もまもなく始まります。異学年交流を通して、自他を大切にする心や思いやりの心を育ててほしいと思います。



児童会目標『楽しい九小にしよう!』

6年生全員で話し合い、今年度の児童会目標が『楽しい九小にしよう』と決まり、4月22日の児童会朝会で全校児童に発表されました。

6年生の代表からは、目標達成するためのキーワードとして、『あいさつ・挑戦・支え合い・ルール』の4つをがんばろうという話がありました。

目標やキーワード自体に学校教育目標とのつながりが感じられ、子ども達にもわかりやすい言葉で考えられています。全校児童で共有しやすいなあと思います。

子どもたちみんなで力を合わせて学校を創っていくことで、学校生活はより楽しく豊かになります。今年も、6年生を中心に様々なことに取り組み、より楽しい『あかしや学園』になることを期待しています。



学習参観・PTA総会へのご参加、ありがとうございました。

25日(土)の学習参観・PTA総会には、たくさんの保護者の皆様にご来校いただきありがとうございました。新しい学年・学級になって、張り切っている子ども達の様子を見ていただき、少し安心していただけたのではないかと思います。

子ども達の健やかな成長のためには、学校・保護者・地域が同じ方向を向いて、手を携えていくことが大切です。これからも、温かいご支援とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。